

## 研究開発の概要

### 学校概要

学 校 名	福井県立鯖江高等学校
校 長 名	福嶋 洋之
所 在 地	〒916-8510 福井県鯖江市舟津町2丁目5-42
電話番号	0778-51-0001
FAX 番号	0778-51-0103
U R L	<a href="http://www.sabae-h.ed.jp">http://www.sabae-h.ed.jp</a>

### 鯖江高等学校教育方針

1. 真理と正義を愛し、生命と平和を尊ぶ人間を育成する。
2. 勤労を愛し、礼儀と秩序を重んじ、自主的で責任感に富む人間を育成する。
3. 心身ともに健康で、豊かな教養と国際的視野を備えた人間を育成する。

### 努力目標

1. 学習指導の充実
  - ① 基礎学力の充実を図り、豊かな創造力と的確な判断力の養成に努める。
  - ② 専門教科の研究に励み、生徒の多様な個性に応じた学習指導法の改善に努める。
  - ③ 主体的な学習の習慣を確立し、豊富な知識と国際感覚を身につけた生徒の育成に努める。
2. 生活指導・進路指導の充実
  - ① 秩序と規律を重んじ、品位ある生活態度の育成に努める。
  - ② 保護者との連携を図り、共通理解のもとに生活指導や進路指導の充実に努める。
  - ③ 個々の生徒の能力・適性・希望に応じた計画的な進路指導の推進に努める。
3. 教育環境の整備・美化
  - ① 敬愛と友情を基調とした人間関係を育成して、快適な精神的環境づくりに努める。
  - ② 勤労の尊さと、働くことの喜びを味わうことができる清新な環境づくりに努める。
  - ③ 自然を愛護し、資源を大切にする生活態度の育成に努める。
4. 健康・福祉・安全教育の推進
  - ① 規則的な生活習慣の確立と、心身の健康の保持・増進に努める。
  - ② 命の尊さを知り、思いやりの心のある生徒の育成に努める。
  - ③ 状況を的確に判断し、安全に行動できる生徒の育成に努める。

### 生徒在籍一覧

学科	学年	男子	女子	合計
普通科	1年	70	80	150
	2年	109	81	190
	3年	88	94	182
合計		267	255	522

## 出身中学校一覧

市 町	中学校	1年			2年			3年			総計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	
鯖江市	鯖江	13	5	18	25	13	38	16	4	20	76
	中央	15	21	36	23	14	37	17	26	43	116
	東陽	2	5	7	7	5	12	10	11	21	40
越前市	武生第一	9	12	21	11	5	16	7	9	16	53
	武生第二	4	5	9	3	10	13	6	4	10	32
	武生第三	4	7	11	2	3	5	4	6	10	26
	万葉	1	5	6	6	5	11	2	10	12	29
	武生第五	1		1	2		2		1	1	4
	武生第六	1	4	5	5	5	10	2	3	5	20
	南越	6	4	10	6	6	12	4	6	10	32
池田町	池田										0
南越前町	南条		2	2		3	3	1	3	4	9
	今庄				1		1	1	2	3	4
	河野					1	1		2	2	3
越前町	朝日	1		1							1
	越前				1		1	1		1	2
	宮崎							1		1	1
	織田	2	1	3		1	1				4
福井市	明倫	1		1							1
	至民	1		1				1		1	2
	足羽	3	5	8	7	5	12	5	3	8	28
	清水	1		1	1		1	1		1	3
	福大附属							1		1	1
	森田				1		1				1
坂井市	丸岡		1	1							1
	丸岡南		1	1							1
永平寺町	永平寺		1	1							1
あわら市	金津			0			0		1	1	1
敦賀市	栗野	1		1	1		1			0	2
	松陵			0			0		1	1	1
県外		4	1	5	7	5	12	8	2	10	27
総計		70	80	150	109	81	190	88	94	182	522

## 進路状況

平成30年度（平成31年3月卒業生）

	東京	滋賀	富山	石川	福井	岐阜	愛知	京都	大阪	兵庫	茨城	高知	群馬	山形	静岡	埼玉	栃木	島根	宮崎	合計
国公立大学	0	0	3	0	9	0	1	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	2	0	20
私立大学	8	1	0	3	42	1	5	6	2	1	0	0	1	0	1	2	0	0	0	74
国公立短大	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
私立短大	0	0	0	0	11	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
専門学校	2	0	0	4	23	0	1	0	7	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	38
文部省管外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
就職	0	0	0	0	12	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
浪人/その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
合計	10	1	3	7	97	4	7	10	10	1	1	1	1	1	2	3	1	2	1	178

## 令和2年度 学校再編

丹南地区の高等学校再編により、普通科のみであった学科が、令和2年度入学生より探究科が新設されるとともに、普通科の中にスポーツ・健康福祉コース、I T・デザインコースが新設されました。

令和元年度

学年	課程	クラス数
1年	普通科	4クラス
2年	普通科	5クラス
3年	普通科	5クラス



令和2年度

学年	学科・コース	クラス数	
1年	探究科	1クラス	
	普通科	スタンダードコース	4クラス
		スポーツ・健康福祉コース	1クラス
		I T・デザインコース	1クラス
2年	普通科	4クラス	
3年	普通科	5クラス	

教育課程（令和元年度）

教科	科目	標準 単位	普通科	
			1年	
国語	国語総合	4	6	
	国語表現	3		
	現代文A	2		
	現代文B	4		
	古典A	2		
	古典B	4		
地理歴史	世界史A	2		
	世界史B	4		
	日本史A	2		
	日本史B	4		
	地理A	2		
	地理B	4		
公民	現代社会	2	2	
	倫理	2		
	政治・経済	2		
数学	数学Ⅰ	3	3	
	数学Ⅱ	4	1	
	数学Ⅲ	5		
	数学A	2	2	
	数学B	2		
	数学活用	2		
理科	科学と人間生活	2		
	物理基礎	2		
	物理	4		
	化学基礎	2	2	
	化学	4		
	生物基礎	2	2	
	生物	4		
	地学基礎	2		
	地学	4		
	理科課題研究	1		
保健体育	体育	7~8	3	
	保健	2	1	
芸術	音楽Ⅰ	2	2	
	音楽Ⅱ	2		
	音楽Ⅲ	2		
	美術Ⅰ	2	2	
	美術Ⅱ	2		
	美術Ⅲ	2		
	工芸Ⅰ	2		
	工芸Ⅱ	2		
	工芸Ⅲ	2		
	書道Ⅰ	2	2	
	書道Ⅱ	2		
	書道Ⅲ	2		
	外国語	コミュニケーション英語基礎	2	
コミュニケーション英語Ⅰ		3	4	
コミュニケーション英語Ⅱ		4		
コミュニケーション英語Ⅲ		4		
英語表現Ⅰ		2	3	
英語表現Ⅱ		4		
家庭	家庭基礎	2		
	家庭総合	4		
	生活デザイン	4		
情報	社会と情報	2	2	
	情報の科学	2		
専門科目計				
教科単位合計			33	
ホームルーム活動			1	
総合的な学習			1	
総計			35	

教科	科目	標準 単位	普通科	
			2年	
			文系	理系
国語	国語総合	4		
	国語表現	3		
	現代文A	2		
	現代文B	4	3	2
	古典A	2		
	古典B	4	4	2
地理歴史	世界史A	2	2	
	世界史B	4	3	
	日本史A	2	2	
	日本史B	4	3	
	地理A	2		
	地理B	4	3	
公民	現代社会	2		
	倫理	2		
	政治・経済	2		
数学	数学Ⅰ	3		
	数学Ⅱ	4	4	4
	数学Ⅲ	5	1	
	数学A	2	1	
	数学B	2	1	2
	数学活用	2		
理科	科学と人間生活	2		
	物理基礎	2		
	物理	4	3	
	化学基礎	2		
	化学	4	3	
	生物基礎	2		
	生物	4	3	
	地学基礎	2	2	
	地学	4		
	理科課題研究	1		
保健体育	体育	7~8	2	2
	保健	2	1	1
芸術	音楽Ⅰ	2	1	
	音楽Ⅱ	2		
	音楽Ⅲ	2		
	美術Ⅰ	2	1	
	美術Ⅱ	2		
	美術Ⅲ	2		
	工芸Ⅰ	2		
	工芸Ⅱ	2		
	工芸Ⅲ	2		
	書道Ⅰ	2	1	
	書道Ⅱ	2		
	書道Ⅲ	2		
	外国語	コミュニケーション英語基礎	2	
コミュニケーション英語Ⅰ		3	4	
コミュニケーション英語Ⅱ		4	4	
コミュニケーション英語Ⅲ		4	4	
英語表現Ⅰ		2	3	
英語表現Ⅱ		4	2	
家庭	家庭基礎	2	2	
	家庭総合	4		
	生活デザイン	4		
情報	社会と情報	2		
	情報の科学	2		
専門科目計				
教科単位合計			33	
ホームルーム活動			1	
総合的な学習			1	
総計			35	

教科	科目	標準 単位	普通科				
			3年文系		3年理系		
			文Ⅰ	文Ⅱ	理Ⅰ	理Ⅱ	
国語	国語総合	4					
	国語表現	3					
	現代文A	2					
	現代文B	4	3	3	2	2	
	古典A	2					
	古典B	4	4	4	3	2	
地理歴史	世界史A	2					
	世界史B	4	4	4			
	日本史A	2					
	日本史B	4	4	4			
	地理A	2					
	地理B	4	3				
公民	現代社会	2					
	倫理	2					
	政治・経済	2	3	2			
数学	数学Ⅰ	3					
	数学Ⅱ	4	3	2			
	数学Ⅲ	5	5				
	数学A	2	2				
	数学B	2	3	2	2	2	
	数学活用	2					
理科	科学と人間生活	2					
	物理基礎	2					
	物理	4	4				
	化学基礎	2	2	4			
	化学	4	3				
	生物基礎	2	2	2	4		
	生物	4	4				
	地学基礎	2	2	4			
	地学	4					
	理科課題研究	1					
保健体育	体育	7~8	2	3@2	2	3@2	
	保健	2	1	1	1	1	
芸術	音楽Ⅰ	2					
	音楽Ⅱ	2	3*				
	音楽Ⅲ	2					
	美術Ⅰ	2					
	美術Ⅱ	2	3				
	美術Ⅲ	2					
	工芸Ⅰ	2					
	工芸Ⅱ	2					
	工芸Ⅲ	2					
	書道Ⅰ	2	3				
	書道Ⅱ	2					
	書道Ⅲ	2					
	外国語	コミュニケーション英語基礎	2				
コミュニケーション英語Ⅰ		3	4				
コミュニケーション英語Ⅱ		4	4				
コミュニケーション英語Ⅲ		4	4	4	4	4	
英語表現Ⅰ		2	3				
英語表現Ⅱ		4	3	2	2	2	
家庭	家庭基礎	2					
	家庭総合	4					
	生活技術	4					
情報	社会と情報	2	2				
	情報の科学	2	2				
専門科目計			3				
教科単位合計			33				
ホームルーム活動			1				
総合的な学習			1				
総計			35				

注1：3年次文Ⅱの芸術・専門は、音楽・美術・書道・子どもの発達と保育のいずれか3単位を選択

数学Ⅱ・社会と情報は、いずれか2単位を選択

注2：3年次文Ⅱ・理Ⅱの体育・情報・専門は、体育・情報の科学・素描・演奏研究・フードデザインのいずれか2単位を選択

教育課程（令和2年度入学生）

探究科・普通科スタンダードクラス（その1）

各教科	科目	学年	探究科 理系				探究科 文系				普通科 スタンダード 理系				普通科 スタンダード 文Ⅰ				普通科 スタンダード 文Ⅱ				
			1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	
国語	国語総合	4	5			5	5			5	6			6	6			6	6			6	
	国語表現	3																					
	現代文A	2																					
	現代文B	4		2	2	4		3	3	6		2	2	4		3	3	6		3	4	7	
	古典A	2																					
地理歴史	古典B	4		2	3	5		4		4		2	3	5		4	4	8		4	3	7	
	世界史A	2		2		2		2		0.2			2	2		2		0.2		2		0.2	
	世界史B	4														3	4	0.7		3	4	0.7	
	日本史A	2						2		0.2						2		0.2		2		0.2	
	日本史B	4														3	4	0.7		3	4	0.7	
	地理A	2																					
	地理B	4		3	3	6						3	3	6									
* 日本史世界史演習		2																		@2		0.2	
公民	現代社会	2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	
	倫理	2						2		2													
	政治・経済	2							2	2							3	3			2	2	
数学	数学Ⅰ	3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	
	数学Ⅱ	4	1	3		4	1	4		5	1	4		5	1	4	3	8	1	4	3	8	
	数学Ⅲ	5										1	5	6									
	数学A	2	2			2	2			2	2	2	1		3	2	1						3
	数学B	2						2		2		2	2	4		1	3	4		1	1@2	2.4	
理科	物理基礎	2	2			2	2			2	2			2									
	物理	4										3	4	0.7									
	化学基礎	2		2		2		2		2	2			2	2			2	2			2	
	化学	4										3	4	7									
	生物基礎	2	2			2	2			2		2		0.2		2		2		2		2	
	生物	4										3	4	0.7									
	地学基礎	2									2			2	2			2	2			2	
地学	4																						
保健体育	保健	7~8	3	2	2	7	3	2	2	7	3	2	2	7	3	2	2	7	3	2	2	7	
	体育	2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1	@2	2.4	
芸術	音楽Ⅰ	2	2			0.2	2			0.2	2			0.2	2	1		0.3	2	1		0.3	
	音楽Ⅱ	2																			2	0.2	
	音楽Ⅲ	2																					
	美術Ⅰ	2	2			0.2	2			0.2	2			0.2	2	1		0.3	2	1		0.3	
	美術Ⅱ	2																			2	0.2	
	美術Ⅲ	2																					
	書道Ⅰ	2	2			0.2	2			0.2	2			0.2	2	1		0.3	2	1		0.3	
	書道Ⅱ	2																			2	0.2	
書道Ⅲ	2																						
外国語	コミュニケーション英語基礎	2																					
	コミュニケーション英語Ⅰ	3	4			4	4			4	4			4	4			4	4			4	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		4		4		4		4		4		4		4		4		4		4	
	コミュニケーション英語Ⅲ	4			4	4			4	4			4	4			4	4			4	4	
	英語表現Ⅰ	2	2			2	2			2	3			3	3			3	3			3	
	英語表現Ⅱ	4		2	2	4						2	2	4		3	3	6		3	4	7	
家庭	家庭基礎	2	2			2	2			2				2				2				2	
	家庭総合	4																					
情報	社会と情報	2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	
専門科目	計		9	16	25		6	21	27						4	4					0.2		
ホームルーム活動	計	33	32	32	97	33	32	32	97	33	33	33	99	33	33	33	99	33	33	33	99		
総合的な探究の時間	3~6	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3		
自立活動		※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※		
合	計	35	35	35	105	35	35	35	105	35	35	35	105	35	35	35	105	35	35	35	105		
備考	<p>・1年次の数学は、「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」の順に履修する。</p> <p>・2年次の数学は、「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の順に履修する。</p> <p>・2年次の物理は、「物理基礎」「物理」の順に履修する。</p> <p>・2年次の生物は、「生物基礎」「生物」の順に履修する。</p> <p>・地歴は「世界史A」と「日本史B」または「日本史A」と「世界史B」を履修する。</p> <p>・芸術は、ⅠⅡを継続履修する。</p> <p>・@2単位は、*「日本史世界史演習」「数学B」「体育」「保健」「素描」「演奏研究」「実践生物」の中から1科目を選択する。</p> <p>・*「日本史世界史演習」「実践生物」は学校設定科目。</p>																						

(注意) 1 整理番号は、別表「学校番号」によること。

2 専門教育に関する各教科・科目については、第4表に記入すること。

3 ホームルーム活動については、選当たりの単位時間数を記入すること。

4 総合的な探究の時間については、履修する単位数を記入すること。

探究科・普通科スタンダードクラス（その2）

学科・類型			探究科 理系				探究科 文系				普通科 スタンダード 理系				普通科 スタンダード 文I				普通科 スタンダード 文II				
		学年	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	
各教科	科目	標準単位																					
音楽	演奏研究	2~6																			@2	0.2	
美術	素描	2~12																			@2	0.2	
探究	*古典探究	4							4	4													
	*世界史探究	7						3	4	0.7													
	*日本史探究	7						3	4	0.7													
	*理数数学A	3	3			3																	
	*理数数学B	7			7	7																	
	*数学探究A	4							4	4													
	*数学探究B	2							2	2													
	*実践化学	2							2	2							2	0.2					
	*実践生物	2							2	2							2	2		@2	0.2		
	*実践地学	2															2	0.2					
	*物理探究	7~8		3	5-4	7-8																	
	*化学探究	7~8		3	4	5	7-8																
	*生物探究	7~8		3	5-4	7-8																	
英語	*英語総合	6						3	3	6													
計				9	16	25		6	21	27							4	4			0.2	0.2	
備	考		・2年次の「化学探究」は、「化学基礎」「化学探究」の順に履修する。 ・*「理数数学A」*「理数数学B」*「物理探究」*「化学探究」*「生物探究」は学校設定科目。 ・2年次に「物理探究」を選択した場合は3年次「物理探究」と「化学探究」を、「生物探究」を選択した場合は3年次「生物探究」と「化学探究」を履修する。				・地歴は「世界史A」と「日本史探究」または「日本史A」と「世界史探究」を履修する。 ・*「古典探究」*「世界史探究」*「日本史探究」*「数学探究A」*「数学探究B」*「実践化学」*「実践生物」*「英語総合」は学校設定科目。				・*「実践化学」*「実践生物」*「実践地学」は学校設定科目。												

(注意) 1 整理番号は、別表「学校番号」によること。  
 2 専門教育に関する各教科・科目については、まとめて記入すること。

普通科スポーツ・健康福祉コース 普通科IT・デザインコース (その1)

学科・類型		普通科 スポーツ・健康福祉コース(スポーツ専攻)				普通科 スポーツ・健康福祉コース(健康福祉専攻)				普通科 IT・デザインコース(IT専攻)				普通科 IT・デザインコース(デザイン専攻)				
		1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	
各教科	科目	学年	標準単位															
国語	国語総合	4	4			4	4			4	4			4	4			4
	国語表現	3																
	現代文A	2																
	現代文B	4		2	3	5		2	3	5		2	3	5		2	3	5
	古典A	2																
古典B	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4	
地理歴史	世界史A	2		2		2		2		2		2		2		2		2
	世界史B	4																
	日本史A	2																
	日本史B	4		2	2	4		2	2	4			4	4			4	4
	地理A	2																
	地理B	4																
	*日本史世界史演習	2																
公民	現代社会	2	2			2	2			2	2			2	2			2
	倫理	2																
	政治・経済	2			2	2			2	2								
数学	数学I	3	3			3	3			3	3			3	3			3
	数学II	4		3	4	7		3	4	7		4	3	7		3	3	6
	数学III	5																
	数学A	2									2			2	2			2
	数学B	2										2	1	3				
理科	物理基礎	2										2		2		2		2
	物理	4																
	化学基礎	2			2	2			2	2			2	2			2	2
	化学	4																
	生物基礎	2	2			2	2			2	2			2	2			2
	生物	4																
	地学基礎	2		2		2		2		2								
地学	4																	
保健体育	体育	7~8	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7
	保健	2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2
芸術	音楽I	2	2			0.2	2			0.2	2			0.2	2			0.2
	音楽II	2																
	音楽III	2																
	美術I	2	2			0.2	2			0.2	2			0.2	2			0.2
	美術II	2																
	美術III	2																
	書道I	2	2			0.2	2			0.2	2			0.2	2			0.2
	書道II	2																
書道III	2																	
外国語	コミュニケーション英語基礎	2																
	コミュニケーション英語I	3	4			4	4			4	4			4	4			4
	コミュニケーション英語II	4		4		4		4		4		4		4		4		4
	コミュニケーション英語III	4			4	4			4	4			4	4			4	4
	英語表現I	2														2		2
英語表現II	4																	
家庭	家庭基礎	2										2		2		2		2
	家庭総合	4	2	2		4	2	2		4								
情報	社会と情報	2	2			2	2			2	2			2	2			2
専門科目	計	6	8	8	22	6	8	6	20	6	7	8	21	6	8	9	23	
小	計	30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90	
ホームルーム活動	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3		
総合的な探究の時間	3~6	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	
自立活動		※	※	※		※	※	※		※	※	※		※	※	※		
合	計	32	32	32	96	32	32	32	96	32	32	32	96	32	32	32	96	
備考																		

(注意) 1 整理番号は、別表「学校番号」によること。 2 専門教育に関する各教科・科目については、第4表に記入すること。 3 ホームルーム活動については、週当たりの単位時間数を記入すること。 4 総合的な探究の時間については、履修する単位数を記入すること。

普通科スポーツ・健康福祉コース 普通科 I T・デザインコース (その2)

学科・類型			普通科 スポーツ・健康福祉コース (スポーツ専攻)				普通科 スポーツ・健康福祉コース (健康福祉専攻)				普通科 IT・デザインコース (IT専攻)				普通科 IT・デザインコース (デザイン専攻)			
			1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計
各教科	科目	学年 標準単位																
家庭	子どもの発達と保育	2~6							2	2								
	フードデザイン	2~6					2	2		4								
情報	情報の表現と管理	2~4									2			2				
	情報テクノロジー	2~4									2	2		4				
	アルゴリズムとプログラム	2~6									2	2	2	6				
	データベース	2~6											3	3				
	情報システム実習	4~8									3	3	6					
福祉	社会福祉基礎	2~6					2			2								
	生活支援技術	2~12						4		4								
	介護総合演習	2~6							2	2								
	こころとからだの理解	2~12		2		2		2		2								
	*ボランティア基礎	2					2			2								
体育	スポーツ I	1~18	6	6	6	18												
	スポーツ II	1~18																
	スポーツ III	1~18							2	2								
	*総合スポーツ	2			2	2												
美術	美術史	2~4													1	1	2	
	素描	2~12									3	2		3	8			
	構成	2~12									3				3			
	絵画 I	2~12										3			0	3		
	絵画 II	2~12												3	0	3		
	ビジュアルデザイン I	2~12										3			0	3		
	ビジュアルデザイン II	2~12												3	0	3		
	クラフトデザイン I	2~12										3			0	3		
	クラフトデザイン II	2~12												3	0	3		
	映像表現 I	2~12										3			0	3		
	映像表現 II	2~12												3	0	3		
	鑑賞研究	2~6												2	2			
	*地域のデザイン	2												2	2			
探究	*実践生物	2							2	2								
計			6	8	8	22	6	8	8	22	6	7	8	21	6	8	9	23
備考			*「総合スポーツ」は学校設定科目。				*「ボランティア基礎」「総合スポーツ」「実践生物」は学校設定科目。								*美術は、I IIを継続履修する。 *「地域のデザイン」は学校設定科目。			

(注意) 1 整理番号は、別表「学校番号」によること。  
2 専門教育に関する各教科・科目については、まとめて記入すること。

2019年度 地域との協働による高等学校教育改革推進事業 研究開発の概要

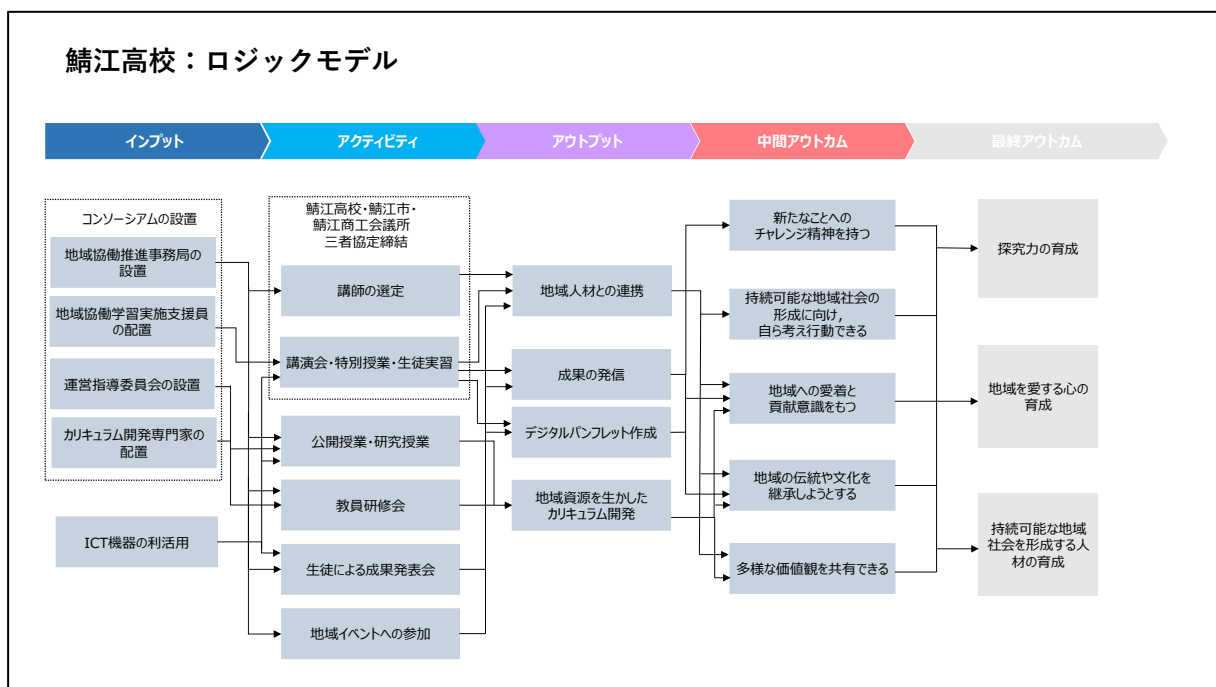
指定期間	ふりがな	ふくいけんりつさばえこうとうがっこう				②所在都道府県	福井県
2019～2021	①学校名	福井県立鯖江高等学校				県	
③対象学科名	④対象とする生徒数					⑤学校全体の規模	
	1年	2年	3年	4年	計	1年生4学級, 2, 3年生5学級, 生徒総数522名の県内中規模校。来年度の再編統合により, 1学年7学級となる。	
普通科	150	190	182		522		
⑥研究開発構想名	鯖江型高校教育「オールSABAE」の構築のもと, 持続可能な地域社会を形成する市民の育成						
⑦研究開発の概要	<p>本校では平成29年度より, 鯖江市役所との協働で「鯖江市デジタルパンフレット」を作成するなど, 総合的な学習の時間だけでなく全教科・科目において地域教材を活用した授業開発を行ってきた。このような成果があがる一方, 市役所・NPO・同窓会などの市民との連携強化, 全校体制でのカリキュラム開発, 実践の市民への普及, などの課題も出てきた。このような課題を解決するため, 鯖江市役所や地域のNPO法人, 企業組合, 鯖江高校同窓会など, 地元鯖江市に深く根差した地方団体と本校との結びつきを強め, 鯖江型高校教育「オールSABAE」を構築するため, 総合的な探究の時間だけでなく, 地域教材を活用した全教科・科目でのカリキュラム開発・授業実践を行い, 全国へ発信する。</p>						
⑧研究開発の内容等	⑧-1全体	<p>(1) 目的・目標</p> <p>現在, 日本の地方自治体の多くが人口減少や少子高齢化, 過疎化などの課題を解決するため, 多くの関係団体と連携しながら地域活性化に関わる取組みを行っている。高校教育の現場にもその成果やノウハウを積極的に取り入れ, 地域との協働での学びを促進することで, 高校生の地域社会に積極的に関与する姿勢を培い, 持続可能な地域社会を形成する市民を育成することが求められている。本校では, その協働の成果の発信・普及に努めることで, 地域社会の中核としての役割を果たしたい。そのため, 以下の3つの目的を設定した。①市民との協働による学びを促進し, 持続可能な地域社会を形成する市民を育成する。②市民との協働による学びにより, 生徒の探究力を育成する。③市民との協働による学びの成果を広く発信し, 地域の中核としての学校を目指す。</p>					
		<p>(2) 現状の分析と研究開発の仮説</p> <p>鯖江市の行政や民間団体などはすでに地方活性化に向けた取組みを加速させており, 全国的にも高い評価を得ている。本校の生徒もこのような取組みに参加しているだけでなく, 平成29年度から鯖江市役所と協働し「鯖江市デジタルパンフレット」を作成するなど, 地域との連携をすでに始めている。これらをさらに拡大・充実させ, 鯖江型高校教育「オールSABAE」を構築するため, 以下のような仮説を設定した。</p> <p>仮説1 生徒と教員だけでなく, 市民との協働を促すことが探究力の育成に大きく貢献する。</p> <p>仮説2 様々な地域団体との結びつきを強化することで, 総合的な探究の時間だけでなく, 全教科・科目で地域資源を活用したカリキュラム開発が可能となり, 授業改善につながる。</p> <p>仮説3 本校における学びの成果を広く発信することで, 本校の教育活動の充実だけでなく, 市民のまちづくりへの参加を促進することができる。</p>					



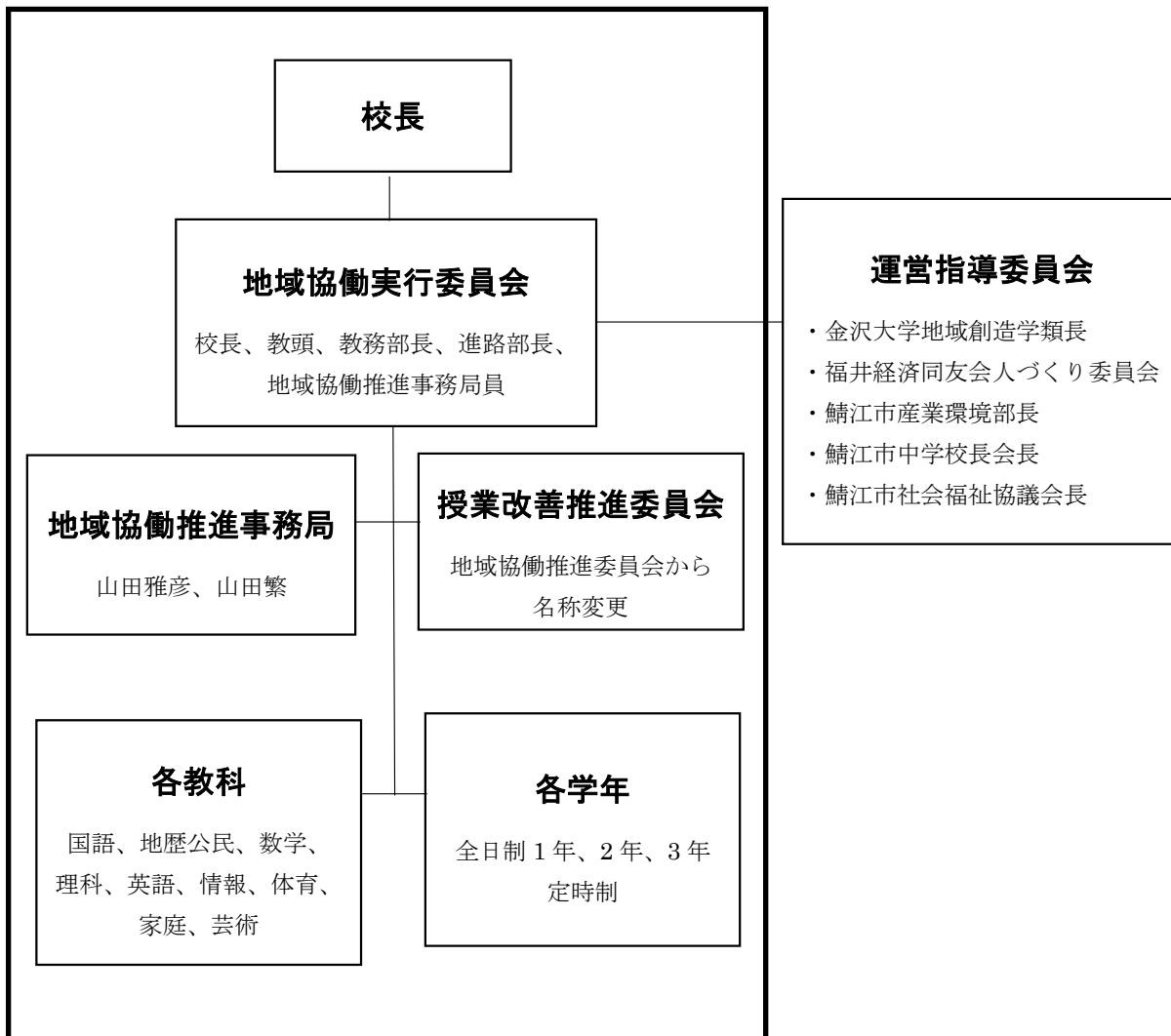
	<p>これら3つの仮説を検証するため、以下の3つの研究開発を設定した。</p> <p>研究開発Ⅰ：市民と生徒や教員が交流するプラットフォームとしての学校づくり  研究開発Ⅱ：教育活動全体で地域資源を活用するカリキュラム開発  研究開発Ⅲ：市民に高校教育の成果を発信するための効果的な手法の開発</p> <p>本校は、令和2年度に高校再編を控えており、探究科（仮称）を新設、普通科の中にスポーツ・福祉コース（仮称）、IT・デザインコース（仮称）を設置する予定である。この高校再編により、本校は鯖江市で唯一の高校となる。そのため、上記の3つの研究開発を推進し、今まで以上に地域に根差した学校づくりを目指し、市民との連携を強化することで、本校の独自性をアピールするとともに、本校の教育の魅力を高めていきたい。</p>																						
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">⑧ -2 具 体 的 内 容</p>	<p><b>(1) 地域との協働による探究的な学びを実現する学習の実施計画</b>  総合的な探究の時間については、下記の計画で実施する。</p> <table border="1" data-bbox="336 696 1406 1395"> <tr> <td data-bbox="336 696 644 1240">総合的な探究の時間</td> <td data-bbox="644 696 778 1240">1年次</td> <td data-bbox="778 696 1406 1240"> 前半：①ブレインストーミング、KJ法、マッピングなどの思考法に関する技法の習得  ②プレゼンテーション能力の育成  ③新聞の読み比べ、情報教育などを通じたリテラシー教育  ④論理的思考力の育成  これら①～④に関わる学習課題を用意し、探究力の基礎となるスキルを修得する。  後半：地域資源を活かしたミニ課題研究の実施  ※その他長期休業を利用して地域研究合宿を実施する。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 1240 644 1395"></td> <td data-bbox="644 1240 778 1395">2年・3年次</td> <td data-bbox="778 1240 1406 1395"> 地域と協働しながらグループ毎に課題解決型探究活動または地域研究を実施、「まとめ」を作成  中間発表会・最終発表会を実施。 </td> </tr> </table> <p>各教科・科目においても、地域資源を活かした授業を展開する。下記はその例である。</p> <table border="1" data-bbox="336 1552 1406 2016"> <tr> <td data-bbox="336 1552 491 1668">国語</td> <td data-bbox="491 1552 874 1668"> ・近松門左衛門の研究  ・さばえ近松文学賞の受賞作品の活用 </td> <td data-bbox="874 1552 1018 1668">英語</td> <td data-bbox="1018 1552 1406 1668"> ・鯖江の観光施設の英語看板作成 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 1668 491 1785">地歴公民</td> <td data-bbox="491 1668 874 1785"> ・王山古墳群、鯖江藩、三六連隊など、鯖江に関連する歴史教材の活用 </td> <td data-bbox="874 1668 1018 1785">保健体育</td> <td data-bbox="1018 1668 1406 1785"> ・体操のまち鯖江に関する研究 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 1785 491 1901">数学</td> <td data-bbox="491 1785 874 1901"> ・鯖江の神社にある算額の研究 </td> <td data-bbox="874 1785 1018 1901">芸術</td> <td data-bbox="1018 1785 1406 1901"> ・人形浄瑠璃の音楽体験  ・本校にある芸術作品の鑑賞 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="336 1901 491 2016">理科</td> <td data-bbox="491 1901 874 2016"> ・漆器やめがねなどの地元産業に関連する化学題材の活用 </td> <td data-bbox="874 1901 1018 2016">家庭科</td> <td data-bbox="1018 1901 1406 2016"> ・鯖江の保育園と協働授業  ・鯖江に住む外国人を招いての調理実習 </td> </tr> </table>	総合的な探究の時間	1年次	前半：①ブレインストーミング、KJ法、マッピングなどの思考法に関する技法の習得 ②プレゼンテーション能力の育成 ③新聞の読み比べ、情報教育などを通じたリテラシー教育 ④論理的思考力の育成 これら①～④に関わる学習課題を用意し、探究力の基礎となるスキルを修得する。 後半：地域資源を活かしたミニ課題研究の実施 ※その他長期休業を利用して地域研究合宿を実施する。		2年・3年次	地域と協働しながらグループ毎に課題解決型探究活動または地域研究を実施、「まとめ」を作成 中間発表会・最終発表会を実施。	国語	・近松門左衛門の研究 ・さばえ近松文学賞の受賞作品の活用	英語	・鯖江の観光施設の英語看板作成	地歴公民	・王山古墳群、鯖江藩、三六連隊など、鯖江に関連する歴史教材の活用	保健体育	・体操のまち鯖江に関する研究	数学	・鯖江の神社にある算額の研究	芸術	・人形浄瑠璃の音楽体験 ・本校にある芸術作品の鑑賞	理科	・漆器やめがねなどの地元産業に関連する化学題材の活用	家庭科	・鯖江の保育園と協働授業 ・鯖江に住む外国人を招いての調理実習
総合的な探究の時間	1年次	前半：①ブレインストーミング、KJ法、マッピングなどの思考法に関する技法の習得 ②プレゼンテーション能力の育成 ③新聞の読み比べ、情報教育などを通じたリテラシー教育 ④論理的思考力の育成 これら①～④に関わる学習課題を用意し、探究力の基礎となるスキルを修得する。 後半：地域資源を活かしたミニ課題研究の実施 ※その他長期休業を利用して地域研究合宿を実施する。																					
	2年・3年次	地域と協働しながらグループ毎に課題解決型探究活動または地域研究を実施、「まとめ」を作成 中間発表会・最終発表会を実施。																					
国語	・近松門左衛門の研究 ・さばえ近松文学賞の受賞作品の活用	英語	・鯖江の観光施設の英語看板作成																				
地歴公民	・王山古墳群、鯖江藩、三六連隊など、鯖江に関連する歴史教材の活用	保健体育	・体操のまち鯖江に関する研究																				
数学	・鯖江の神社にある算額の研究	芸術	・人形浄瑠璃の音楽体験 ・本校にある芸術作品の鑑賞																				
理科	・漆器やめがねなどの地元産業に関連する化学題材の活用	家庭科	・鯖江の保育園と協働授業 ・鯖江に住む外国人を招いての調理実習																				

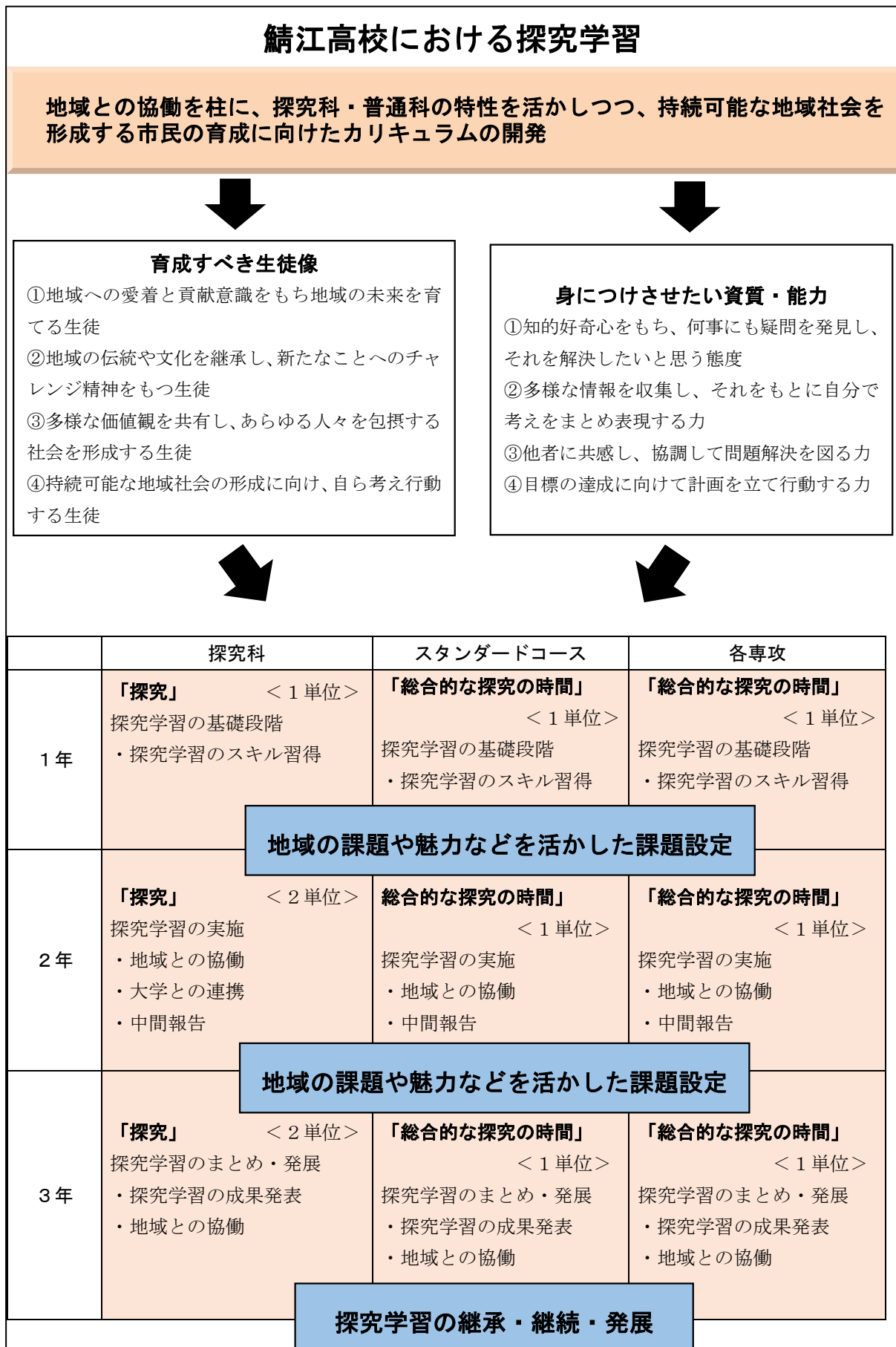
	<p>さらに、下記のような教科・科目横断的な内容を扱った授業も展開していく。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>授業内容</th> <th>横断する教科・科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>算額の研究と外国人観光客に向けた資料づくり</td> <td>古典・数学・日本史・英語</td> </tr> <tr> <td>鯖江藩の藩主が食べていたレシピ再現</td> <td>古典・日本史・家庭科</td> </tr> <tr> <td>鯖江におけるジャポニスムと CoolJAPAN</td> <td>世界史・日本史・美術・英語</td> </tr> <tr> <td>体操の技を力学的に解析</td> <td>数学・物理・保健体育</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) カリキュラム・マネジメントの推進体制</p> <p>本研究開発の成果を各教科・科目に広く普及させるため、授業改善推進委員会を設置し、月に1回以上開催する。そこでは、総合的な探究の時間の課題はもちろん、各教科・科目の授業の改善や地域教材の活かし方などについても議論を行う。この委員会での議論を学年会や教科会に普及させることで、全校体制で研究開発を行う。また、総合的な探究に時間については、主担当となる各クラスの副担任のミーティングを毎週行い、事務局から指導案を提示し、それについての議論を行う。</p> <p>(3) 必要となる教育課程の特例等</p> <p>初年度は特になし。ただし、2年目以降は新設される探究科（仮称）での学校設定科目「探究（仮称）」において、「総合的な探究の時間」を代替する。</p>	授業内容	横断する教科・科目	算額の研究と外国人観光客に向けた資料づくり	古典・数学・日本史・英語	鯖江藩の藩主が食べていたレシピ再現	古典・日本史・家庭科	鯖江におけるジャポニスムと CoolJAPAN	世界史・日本史・美術・英語	体操の技を力学的に解析	数学・物理・保健体育
授業内容	横断する教科・科目										
算額の研究と外国人観光客に向けた資料づくり	古典・数学・日本史・英語										
鯖江藩の藩主が食べていたレシピ再現	古典・日本史・家庭科										
鯖江におけるジャポニスムと CoolJAPAN	世界史・日本史・美術・英語										
体操の技を力学的に解析	数学・物理・保健体育										
⑨その他 特記事項											

## 研究開発のロジックモデル



地域協働事業組織図





令和元年度 地域協働事業 年間スケジュール

月	授業										総合的な探究(学習)の時間			学校行事	
	国	地公	数	理	英	体	家	芸	1年	2年	3年				
4															
5		王山古墳群調査 (2年日本史B)													
6		日露戦争と三六運 陸(3年世界史B)													
7		鯖江街歩き (3年地理)													
8	ふるさとに関する詩 歌づくり(1,2年)			田中地質コンサル タント様による出前 授業(地学基礎)											
9															
10				鯖江の地質調査 (地学基礎)											
11	ふるさとに関する題 集づくり(3年生)				『Fuku-English』を 用いた地学学習(1 年生)										
12	詩歌と写真を合わ せてデジタルパン フレット作り(1年 生) 詩歌の鑑賞文(2年 生)と相互評価(2年 生)	ビジネスゲーム (1年理社) 鯖江今昔物語(デ ジタルパンフレット 作成 (3年地理)	鯖江市との連携① 土本課「測量につ いて」 (1年生三角比) ②会計課「貯金を 増やすコツ」(2年 数列) ③選挙管理委員会 「開票率1%でも当 選確率？」 (3年統計的な推 測) ④情報統計政策課 「統計調査につ いて」 (1年データの分 析)												
1															
2				鯖江の地質調査主 題とデジタルパン フレット作成(地学 基礎)											
3															